令和元年度行政評価 事務事業評価シート（平成30年度実績）

事務事業コード	030503020	予算コード	01026800
事務事業名	母子保健健康診査事業		
担当課	健康推進課		
根拠法令等	法定受託事務 ■法律・政令・省令 母子保健法		
事務事業類型	運営事業		
実施手法	一部委託		
対象			
特定の市民		対象数	20,707人
各健診対象者（児）			

事業の内容

4ヶ月児健診、1歳6ヶ月児健診（法定）、3歳6ヶ月児健診（法定）、2歳児歯科健診を健診センターにて実施。経過観察健診は、H27年度よりりんくう総合医療センターに業務委託を行ない、同センター付属施設で実施している。乳児一般健診、乳児後期健診、妊婦一般健診（受診券配布　1枚当たり5,000円、補助券7枚、合計116,840円）に加え、平成30年度より、産婦健診（受診券配布１枚当たり5,000円、2枚）を医療機関へ業務委託している。平成29年度7月からは妊産婦健診を開始した。

事業の目的

母子の疾病予防や早期発見・早期治療
保護者の育児不安の軽減と育児支援
虐待リスクの発見と虐待の早期発見

従事人員（人）	
正規職員数	2.6
嘱託職員数	0.4
臨時職員数	2.29
歳出（千円）	
人件費総額	26,630

投入コスト（千円）	
国庫支出金	3,263
府支出金	0
市債	0
その他	0
一般財源	131,308
減価償却費	0
事業費	107,941
フルコスト（千円）	134,571
市民1人当りコスト（円）	1,337

活動指標	H30実績
集団健診実施回数	83.0
個別健診実施回数	12,330.0

成果指標	H30実績
集団健診受診者数	4,998.0
個別健診受診者数	12,330.0

コスト指標	H30実績
受診者１人あたりの経費	7,766.0

評価	評価点
有効性	B
効率性	B
妥当性	A
受益者負担	C
緊急性	B
公的関与	A
実施主体・委託化	B
他の事務事業との関連	A
透明性	A
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	該当なし
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価　B

母子の健康状態チェック、乳幼児の障害の発見が本来の事業の意義であるが、子育て支援や虐待察知の機会としても非常に重要な事業であり、育児の総合支援事業として位置づけしている。今後においても受診率向上対策に努めなければならない。

事務事業実施内容

健診センターで行う各種集団健診（4か月児、1歳6か月児、2歳児歯科、3歳6か月児）については予定どおりの回数を実施した。個別健診では妊婦健診、乳児一般健診、乳後期健診、乳幼児精密健診、視聴覚精密健診を医療機関への委託により実施。H27年度より経過観察健診をりんくう総合医療センターに委託し実施。平成29年7月からは妊産婦等歯科健診、H30年度からは産婦健診と新生児聴覚健診を開始し周産期の一貫した支援を図る。